


## リハ工学協会災害対策委員会の熊本地震活動状況報告

事項	日時	概要	
災害発生	2016/4/14	熊本地震発生（～16日）	
災害対策委員会設置	4/19	設立目的：平成28年熊本地震による被災された災害弱者（障がい者、高齢者等）および防災に関するリハビリテーション工学支援 2017年3月31日迄を設立期間とする。	
初動調査	4/24～4/26	被災直後の初動調査実施 障害者支援施設 愛隣館（熊本県山鹿市）を拠点として現地情報収集 大分県別府市を26日に調査 益城町の避難所に介護ベッド用のマットレス提供（協力：(株)プラッツ）	
報告	5/7	第4回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会in福島 初動調査を報告	
設立承認	5/7	2015年度第7回（通算36回）理事会において、災害対策委員会の設立が満場一致で承認された。	
助成決定	6/7	公財）日本財団 平成28年熊本地震NPO/ボランティア活動支援事業【第7回分】 助成申請 6月15日に助成が決定	
調査	6/22	協会としての具体的な支援調査 御船町避難所にて、配布作成した強化ダンボールの座卓（だんて）と座椅子（だんちえ）寄贈（協力：(株)アサヒテックコーポレーション） 益城町避難所を訪問し情報交換	
義援金	7/2	日本赤十字社に義援金送金 バリアフリー展 復興支援講習会 新潟福祉機器展 合同シンポジウム 高知福祉機器展等にて活動 （くまモンペラ）分：194個分194,000 （協力：パシフィックサプライ(株)）	
調査	7/11	益城町・御船町・西原村へニーズ調査 仮設住宅に入居される優先世帯への支援策、ならびに、ボランティアを動員した仮設生活家具や福祉用具の製作ワークショップを検討	
調査	9/6	南阿蘇村に先遣隊を派遣し、支援の必要性につき、行政・仮設住宅居住者の方々より情報収集実施。	
ワークショップ	9/6	西原の避難所（構造改善センター）参加者：約10名 「強化段ボールを用いた仮設住宅用生活家具や福祉用具の製作ワークショップ【第1回】」を開催 参加者：約10名 整理棚 11個、ダンテ（段ボールテーブル）7個、ダンチェ（段ボール椅子）3個、合計21個	
ワークショップ	11/22～11/23	同【第2回】 御船町の子育て支援センター・益城町木山仮設団地・益城町テクノ仮設団地 参加者：約40名 幼児用椅子15個、整理棚5個、ダンテ（段ボールテーブル）12個、ダンチェ（段ボール椅子）5個、多目的ケース2個、子供用学習机1個、合計40個	
ワークショップ	2017/3/4～3/5	同【第3回】 益城町木山仮設団地・益城町テクノ仮設団地 参加者：約67名 整理棚60個、子供用学習机20個、多目的BOX3個、合計63個	
調査	3/4	益城町内木山仮設住宅にて、本協会がコーディネートし、株式会社プラッツ様に提供していただきました支援物資の効果測定を実施	
報告	4/28	日本財団に事業完了報告書提出	